

## 広島市立安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	大腸憩室出血における重症化と再発に関する因子の検討
研究責任者 (所属科名)	永田信二 (消化器内科)
本研究の目的・意義	大腸憩室出血は適切な内視鏡治療介入がなければ短期的にも長期的にも出血を繰り返すという疾患特性がある。出血の重症化、長期再発に関わる因子について一定の見解が得られていない。
調査方法・研究期間	Retrospective cohort study データ収集期間：2007年8月～2018年3月 研究期間：2018年12月までを予定。
該当資料・データ	★対象となる患者様 2007年8月～2015年3月までに安佐市民病院消化器内科にて大腸憩室出血と診断され保存的加療を施行された患者様。 ★利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。なお、当院退院直後より通院がない患者さまにつきましては、かかりつけ医に問い合わせます。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
共同研究機関	なし
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：082-257-5211 担当者：青山 大輝 (副部長)
備考	